

# 給食だより

H25.1 水俣市学校給食センター

## 学校給食記念週間について知ろう

1月24日は「学校給食記念日」です。24日から30日までを学校給食記念週間として、いろいろな行事が行われます。なぜこの日が学校給食記念日になったのでしょうか？

### 学校給食はいつからあるの？

明治22年、山形県鶴岡町の忠愛小学校で、お弁当を持ってくることができない子どもたちのために、おにぎり、焼き魚、つけものといった簡単なものをお昼ご飯に与えたのが我が国の学校給食のはじまりです。



明治22年当時の給食

### 給食が広がったわけ



食べ物が十分でないことからくる子どもたちの栄養不足の状態をよくするために、昭和7年以降は、国からお金の補助がくるようになり全国に広がっていきました。

### 給食週間はどのようにしてこの日になったの？

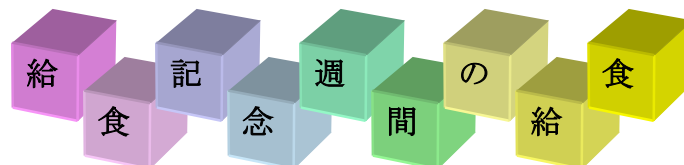
昭和21年、戦争が終わって食べるものがなく栄養不足の日本の子どもたちを見て、外国から粉ミルクや缶詰、小麦粉が送られてきました。それによって戦争のため中止していた給食を再び始めることが出来ました。この物資の贈呈式は12月24日に行われましたが、冬休みにはいっていたので一ヶ月後の1月24日を給食記念日としました。



昭和22年1月の給食



楽しみ♪



いろいろあるね



24日：水俣・芦北メニュー①(高菜飯、おでん、なます)

25日：水俣・芦北メニュー②(にんじんパン、オニオンスープ、大根サラダ、スイートスプリング)

28日：水俣・芦北メニュー③(麦ご飯、かしわ汁、太刀魚の香味漬け、ちりめんサラダ)

30日：水俣・芦北メニュー④(麦ご飯、冬野菜カレー、寒漬け和え)